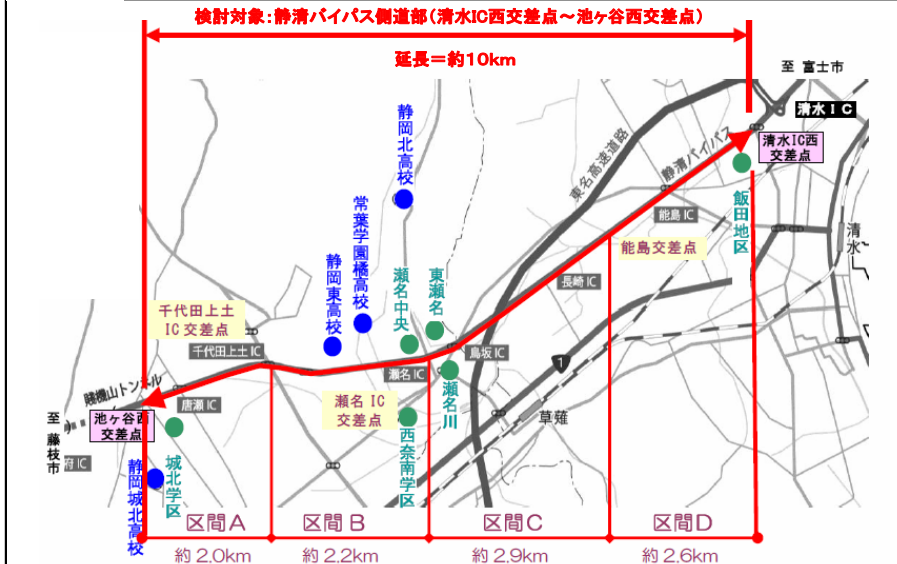


## 【概要】 1号静岡バイパス自転車安全利用ワークショップ

### 【目的】

- 静岡国道事務所では、国道1号静岡バイパス(八坂～大岩)の側道部において自転車通行空間の整備を進めています。
- 道路利用者のニーズを踏まえ、安全で快適な自転車通行空間を整備し、利用してもらうためのハード・ソフト対策を検討するとともに、自転車利用者のマナー向上を図るため、有識者と道路利用者をメンバーとしたワークショップを引き続き開催します。

### 【位置図】



※ワークショップでは、事前に参加者から頂いた様々な課題について、対象区間を4区間に区分し、6グループに分けてグループ討論を実施。

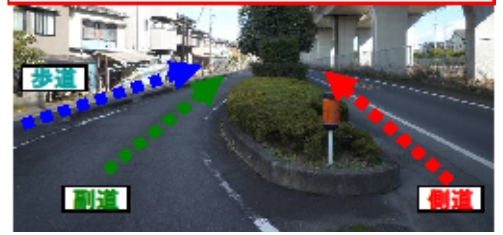
#### ※ワークショップ参加者

- ・埼玉大学大学院 小嶋助教
- ・しずおかモビリティ研究会 村井代表
- ・沿道住民(沿線の連合自治会)・自転車利用者(沿線の高等学校)
- ・静岡県タクシー協会
- ・自治体(静岡市・静岡県)・静岡県警察・静岡県交通安全協会
- ・国土交通省静岡国道事務所

### 【現状・課題】

- ・自転車関連事故の割合は増加傾向。
- ・自転車対歩行者事故数は10年間で1.5倍に増加。

・自転車の通行空間が明確になっていない  
 ・実際の通行箇所も高校生、住民でバラバラ  
 ※アンケート調査結果より



### 【スケジュール】

- |                      |                                     |
|----------------------|-------------------------------------|
| 第1回<br>平成25年3月21日(木) | ・ワークショップの概要説明<br>・自転車通行ルール・マナーの勉強①  |
| 第2回<br>平成25年7月11日(木) | ・課題の抽出・共有<br>・自転車通行ルール・マナーの勉強②      |
| 第3回<br>平成25年9月頃      | ・課題への対策方針の意見交換<br>・自転車通行ルール・マナーの勉強③ |
| 第4回<br>平成25年11月頃     | ・各区間の対策方針の検討<br>・自転車通行ルール・マナーの勉強④   |
| 第5回<br>平成26年1月頃      | ・各区間の対策方針の決定<br>・自転車通行ルール・マナーの勉強⑤   |

## 第2回 1号静岡バイパス自転車安全利用ワークショップを開催しました！！

平成25年7月11日に開催された第2回ワークショップでは30名の方にご参加いただきました。今後は、第2回ワークショップで挙げられた課題について、現地確認を行い、静岡バイパスにふさわしい自転車走行空間の整備イメージを検討していきます。

### 【第2回ワークショップで挙げられた課題】

#### ①道路構造に関する課題

- ・幅員が狭い箇所や側道と副道の交差箇所では、自動車と自転車が接触しそうになる。
- ・勾配が急な箇所がある。
- ・樹木やフェンスにより遮られ、自動車・自転車のお互いを認識できない箇所がある。
- ・照明灯の設置がなく、夜間の自転車走行が危険な箇所がある。
- ・道路の路面状態が良くない箇所がある。

#### ②自転車のマナーに関する課題

- ・自転車走行の基本的なルールを理解していない人が多い。(特に新入生は事故が多い。)
- ・通学時間帯は自転車の交通量が多く、車道を走行している。
- ・横断箇所において、一時停止無視や信号無視、信号を避けて信号待ちの自動車を横断する自転車が見られる。
- ・勾配が急な箇所ではスピードを出している。

#### ③自動車のマナーに関する課題

- ・副道に停車している自動車があり、避けようとする自転車と走行する自動車が衝突しそうになる。

#### ④自転車走行位置の案内に関する課題

- ・自転車の走行する箇所がわかりにくい。
- ・歩道上の自転車通行を許可する看板はないので歩道を走行してよいのかわからない。

### 自転車走行の現状



### ワークショップの開催状況

